



# ふれあい 放水路

2001  
(平成13年)  
第87号  
6月



## 水害記録のタイムカプセル

〜出雲市馬木地区〜

出雲市馬木地区の馬木上吊橋横にあった「治水記念碑」が斐伊川放水路事業に伴い、同地区の集会所敷地内に移転されることになりました。

この碑は、一九四三年と四五五年の台風の影響で大洪水に見舞われ、神戸川が氾濫し神戸川堤防が決壊したことで被った水害の記録を後世にも残そうと地元自治協会の方々によって建てられたものです。

治水碑を建立した際、碑の下には水害発生時や復旧の様子が記された七枚のケヤキ板が埋められたということで、今回の治水碑移転を機に、六月八日、およそ四十年前のタイムカプセルが掘り出されることになりました。板はそれぞれ年月の経過を思わせるよう真っ黒になっていましたが、当時の記録はきちんと残されており、関係者の方々は感激した様子で一枚一枚慎重に扱っていらっしゃいました。

掘り出された記録板は復元されるとともに、新たに神戸川水害記録を作成して再び碑の下に埋められることになっています。

# 斐伊川放水路・ダム周辺1000年の森づくり 植樹祭開催!!

出雲工事事務所では、昨年から地域のみなさまと共に、その土地本来の樹種を植栽する「斐伊川放水路1000年の森づくり」を始めました。

その土地本来の樹種を植栽する方法は、横浜国立大学名誉教授の宮脇昭先生によって提唱されたもので、その土地の気候や土壌などの自然条件に最も適し、短期間に安定した森林が形成されるよう考えられています。

今年は、6月2日に上塩冶町地内で植樹祭を開催しました。昨年に引き続き、今年も宮脇先生にお越しいただき、苗木の種類や植え方の手順などを教わりながら、市内6中学校の2年生と来賓、一般参加者のみなさん合わせて約1,100人で、45種約5,600本の広葉樹の苗木を植樹しました。



宮脇先生に苗木の種類と植え付けの手順を教わりました。

大きく育ってね!!



一本一本の苗木を丁寧に植えていきました。



仲良くみんなで植樹



最後はみんなでワラをかけて...



宮脇先生とともに西尾出雲市長にも植樹に参加していただきました。



出雲工事事務所の船橋所長も参加!



完成一!!



植樹前



植樹後

5,600本の苗木はあっという間に植え付け完了です。何もなかった山肌は緑色の法面に姿を変えました。

# ふれあい放水路

## 通信

### 神戸川 ラインランド まつり開催



五月十二日と十三日の両日、飯石郡赤来町で「神戸川ラインランド」と「神戸川ラインランドまつり」が開催されました。

神戸川ラインランドは、神戸川と国道一八四号で結ばれた街（出雲市・大社町・佐田町・頓原町・赤来町）が協力して、街づくりや地域振興を図ることを目的に平成六年度から毎年行われているもので、その一環であるラインランドまつりも合同で開催されています。

今年は満開のばたん園の近くにまつり会場をセツトし、五市町の特産品販売や展示コーナーが設けられた他、特設ステージではビンゴゲームや神戸川太鼓などの郷土芸能も行われ、たくさんの方で賑わう中、国土交通省のコーナーに設置した斐伊川放水路のパネルや志津見ダムの模型なども関心を集めていました。

### シリーズ！ 神戸川堤防のお地藏さん

出雲市大島町原組地内の神戸川堤防沿いに小さなお地藏さまが置かれています。

『郷土史下横』（平成八年五月吉日発行）によると、「地藏の由来を当時の畳屋で聞いたところ、先々代の四郎蔵氏が畳職として出張した際の帰りに、路傍に放置してあった石像を持ち帰り、現在の位置へ安置した」とあり、以来『畳屋の地藏さん』または『土手の地藏さん』と呼ばれるようになったそうです。

昔からこの地区では毎年八月頃に、このお地藏さんを囲み子供会が開かれ、花火を打ち上げたり、肝試しをしたりして夏の夜を楽しんでいるそうです。



## 斐伊川放水路の工事实施状況



(平成13年5月以降の発注工事)

工事名	業者名	工期
斐伊川放水路 下流部用地管理工事	(株) 浜村建設	自 H13年 5 月19日 至 H13年 9 月28日
斐伊川放水路 GS用地管理工事	岩成工業(株)	自 H13年 5 月22日 至 H13年 9 月28日
斐伊川放水路 上流部用地管理工事	(株) 谷本組	自 H12年 5 月23日 至 H13年 9 月28日

### 《訂正とお詫び》

本紙第86号(平成13年5月)の工事实施状況の工事名において誤記がありました。下記の通り訂正し、お詫び申し上げます。

斐伊川放水路境港左岸改良工事 → 斐伊川放水路境橋左岸改良工事



## 国土交通省中国地方整備局 出雲工事事務所

〒693-0023 出雲市塩冶有原町5丁目1番地  
☎(0853)21-1850

メールアドレス E-mail:izumo@info.cgr.mlit.go.jp  
ホームページ http://www.cg.moc.go.jp/izumo/

本誌に関するご意見やご要望などがございましたらお寄せください。

問い合わせ先: ふれあい放水路担当  
放水路工事業 事業対策官